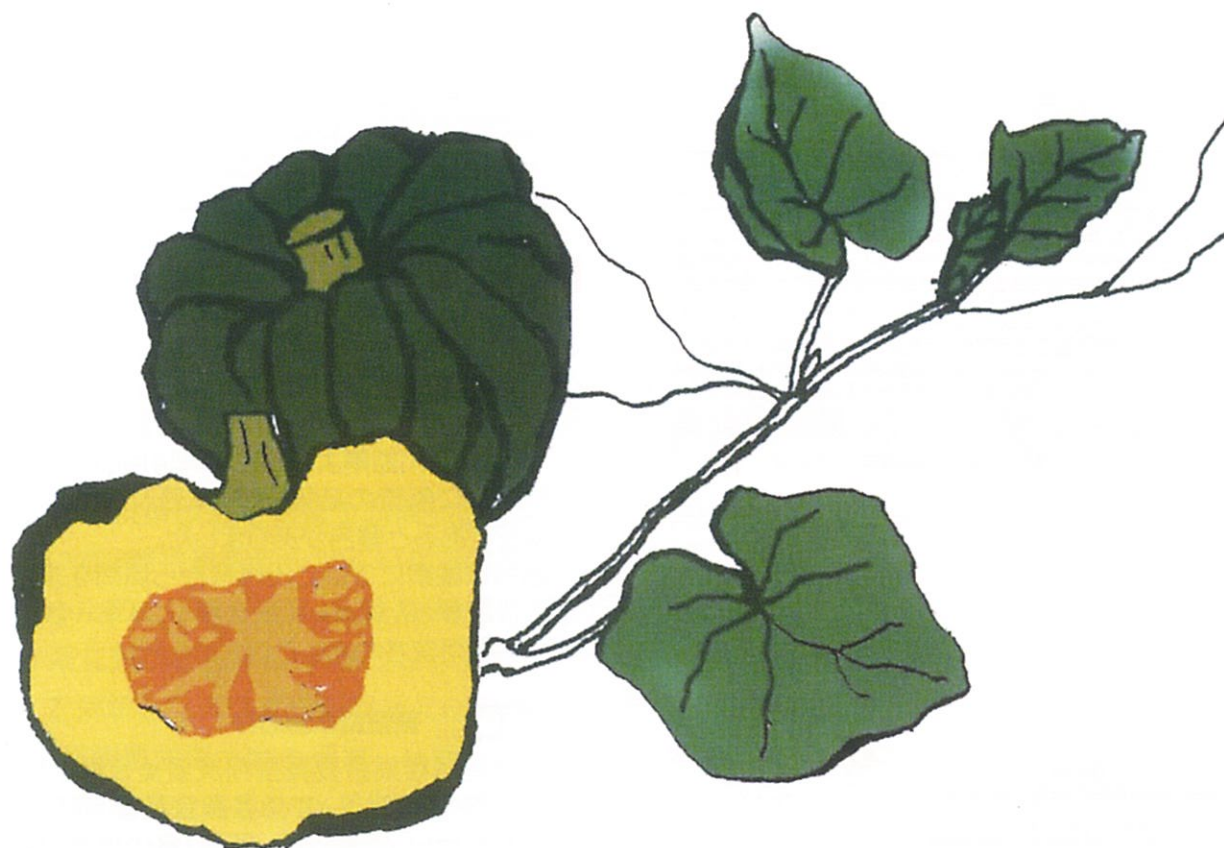


宮崎県栄養士会 情報誌

平成30年9月

日向かぼちゃ 第58号

発行：宮崎市霧島1-1-2 宮崎県総合保健センター5階 公益社団法人 宮崎県栄養士会



目次

- 1 平成30年度 公益社団法人宮崎県栄養士会 第7回定時総会報告・・・2
- 2 会長就任のご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 3 副会長就任のご挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・3
- 4 新役員からひとこと・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- 5 理事会だより・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・10
- 6 研修会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・11



公益社団法人
宮崎県栄養士会

平成30年度 公益社団法人宮崎県栄養士会 第7回定時総会報告

- 開催日 平成30年6月10日(日)
- 開催場所 宮崎県総合保健センター
- 総会員数 605名
- 出席した会員数 362名
 - 内訳 本人出席 105名
 - 委任状出席 257名



開会式では、日高会長の挨拶に続き、河野俊嗣宮崎県知事、武井俊輔衆議院議員から御祝辞をいただきました。お二方ともご自身のエピソードを交えながら健康について語り、宮崎県栄養士会に対して県民の健康づくりへの協力依頼がありました。



この後、食生活改善及び栄養改善功労者表彰の授与が行われ、続いて9名の会員に「優良認定管理栄養士・栄養士」認定証と副賞の無料受講券を交付しました。

代表して海野昌子会員より一言ご挨拶がありました。



定刻に至ったので定款に定める総会定足数を確認し、会議の成立を宣言しました。

議長を選出について諮ったところ、満場一致をもって柳衛眞由美会員を選任しました。議長より、議事録筆記人として、稲田麻美会員、議事録署名人として、藤浪由美子会員・横山晶子会員の選出について諮り、満場一致で承認されました。

第1号議案 ①平成29年度事業報告、決算報告承認の件 ②監査報告

総会資料により、事業報告については日高会長、正味財産増減決算書並びに貸借対照表・財産目録については鬼束事務局長より説明報告を行い、次いで早川監事より平成30年4月21日に米良監事と共に監査の結果、実施業務及び会計収支は適正であると報告がありました。

議長は議案について出席者から質問を求めたところ無かったため、採決を諮り、満場一致の賛成で承認可決されました。

第2号議案 新役員承認の件

選挙管理委員会委員長稲次里美会員より、立候補の届け出についての委員会設置、選挙の経過説明を行い、理事26名・監事1名の提案がありました。

議長は出席者から質問を求めたところ無かったため、採決を諮り、満場一致の賛成で承認可決されました。

第3号議案 その他

何も提案されませんでした。

報告 平成30年度事業計画及び収支予算について

総会資料により、事業計画については甲斐会長、収支予算については鬼束事務局長より説明報告がありました。

以上をもって第7回定時総会の議案の審議を終了し、議長は閉会を宣言し解散しました。

会長就任のご挨拶

甲斐 敬子

この度、皆様方のご推薦により会長をお引き受け致すことになりました。

今までは、研究教育事業部の理事として、栄養士会活動に携わってまいりましたが、会長となり任務の重さを痛感しております。

栄養士会は7つの職域事業部からなり、組織を構成する栄養士・管理栄養士の経験年数にはかなりの幅がありますが、今年度は来るべき超高齢化社会を見据えて、診療報酬・介護報酬の同時改定が行われ、医療・介護・居宅との栄養連携体制の整備、地域包括ケアシステムの構築が推進され、栄養士・管理栄養士の活躍が期待されております。それぞれの職域で、社会からの要請に栄養管理の専門職として、科学的根拠のもと、必要な知識をもって答えていかなければならないと、思っております。

会員一同の更なる研鑽、努力を推進して参りたいと思っておりますので、今までにも増して皆様のご協力を、よろしくお願い致します。

副会長就任のご挨拶

日高 知子

今回の役員改選で栄養士会副会長に就任いたしました日高です。29年まで、酒元前会長の後を継いで2期会長をやらせていただきました。20年位まえにも会長をやっているのでは会長職は3期やったこととなります。私は、宮崎県知事部局の管理栄養士として37年勤務しその間はほとんどが県立病院で勤務し、行政として、今の健康増進課、その前は、保健予防課と言っていましたが、そこで病院とは違う地域を見据えた健康づくりをいつも考えていたような気がします。今思い出すと、宮崎県栄養士会と連携しながら、いろいろな事業に取り組んでいました。その頃は、地域の人達の健康を守るための、予防医学の大切さが少しずつ社会に理解されつつあった時代でした。

平成26年頃から、地域包括ケアの構築が始まり、平成30年度からは各市町村で地域の特色を生かした地域支援が始まりました。栄養士会でも27年から3年間宮崎県の委託を受けて地域包括ケアに携わる人材育成を行い、それが、今ようやく花が開くかなというところですよ。やがて実がなり完熟するように、栄養士会は努力が必要になってきます。宮崎県栄養士会は、現在、胎児期から高齢者までの健康への担い手として、いろいろな場面で中心になってきています。

このことは、栄養士会として歩みを止めるわけにはいきません。会員同士、お互いに研鑽しながらスキルを上げていただき各職場で、各地域でそれを大いに活用し管理栄養士、栄養士として輝いていただきたいと思っております。

甲斐会長と共に、宮崎県栄養士会が、さらに社会から認めていただけるよう努力していきたいと考えています。皆様のご協力をお願いいたします。

新役員からひとこと

医療事業部担当

温谷 恭幸

このたび私は宮崎県栄養士会医療事業部部長に就任いたしました。2期目になります。さて、今年度は診療報酬が改定された年でございます。今回の改定では回復期リハビリテーション病棟入院基本料1への専任管理栄養士の配置や医療栄養情報提供書の書式が決まるなど、宮崎県の管理栄養士・栄養士の方々がさらに飛躍できるように扉が開かれた改定だったと考えております。

次は平成32年診療報酬改定です。今回の改定をさらに発展させ管理栄養士・栄養士の確固たる地位を確立するためには回復期リハビリテーション病棟での管理栄養士の活動実績、栄養情報提供書の効果を生み出す。そして急性期病院の管理栄養士の活動に評価などが重要です。

次回の改定においても管理栄養士・栄養士の努力が実を結ぶように全力を尽くす決意ですので、ご協力宜しくお願いいたします。

医療事業部担当

笹葉 啓子

医療事業部の理事を務めさせて頂くことになりました。宮崎大学医学部附属病院の笹葉啓子です。1期目は不慣れな点も多く、会長はじめ役員、事務局の皆様のご努力とご苦勞そして熱意に只々頭の下がる思いでした。2期目となる今期は、宮崎県栄養士会の今後の発展に寄与できるよう、微力ではございますが努力していきたいと思っております。また、会員の皆さまには会員であることのメリットを感じていただけるように、知識の習得やスキルの向上が図れるよう研修会等とおしてサポートしていく所存です。

平成30年度の診療報酬・介護報酬改定は、地域包括ケアシステムの構築を意識した改定となりました。医療と介護の栄養連携の推進と体制の整備は喫緊の課題です。いずれの領域においても栄養部門の多くは少数精鋭で厳しい状況下にあると思われませんが、連携が栄養管理業務の効率化や向上に繋がるようみんなで頑張りましょう。どうぞよろしくお願い申し上げます。

医療事業部担当

大山 貴子

平成30年7月豪雨災害により犠牲となられた方々とそのご家族に哀悼の意を表しますとともに、被害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。

今回栄養士会理事という任に就くことになり、甲斐会長の元他の理事の方々と協力しあいながら栄養士・管理栄養士の地位向上、レベルアップの一端を担えればと思っておりますのでよろしくお願い申し上げます。

また、今年度は診療報酬・介護報酬同時改定があり、病院間だけでなく介護施設や地域との栄養連携が益々重要となってきました。このような流れを踏まえ、今後の研修会を企画してまいりたいと思っておりますので、皆様のご協力をお願い申し上げます。

医療事業部担当

安藤 なおみ

この度、医療事業部の理事を務めさせて頂くことになりました。安藤なおみと申します。地方独立行政法人西都児湯医療センターに勤務しております。当職場は管理栄養士がひとりのため、病態の異なる様々な患者さんに適切な栄養管理を、その都度、試行錯誤しながら行っています。この判断でよかったのかと悩み反省し、ふたりいれば確認することができて自信を持って実行できると思いつつ、日々の業務をしております。医療現場で必要とされる栄養士になるために、日頃から勉強しておかなければならないと思っております。その学びの場である栄養士会の理事として、会員の皆様と一緒に考え、皆様に情報提供ができるよう努めていきたいと思っております。どうぞよろしくお願い申し上げます。



福祉事業部担当

黒木 典子

福祉事業部を継続して担当させていただきます黒木典子です。

福祉事業部も高齢・障害・児童と分野が広く、なかなか会員の皆さんに満足して頂ける研修が行えておらず、今年度より2名の理事体制で運営していくようになりました。

早速、高齢施設におきましては、4月より介護報酬の改正が行われました。今回診療報酬との同時改定でもあり、また地域包括ケアシステムの構築により住宅支援との連携、施設内での報酬のみではなく、医療や地域ケアとの連携に関する報酬加算も追加され、施設業務だけにとどまらず、医療や他職種との連携の取れる管理栄養士・栄養士、また保育園の管理栄養士・栄養士の会員も少しずつ増えてます、将来の宮崎を支えてくれる子ども達の食育にも関わり頑張っていきたいと思っております。

福祉事業部担当

河上 るみ

この度、初めて理事を務めさせていただくことになりました。

福祉事業部を担当いたします。河上るみと申します。栄養士の仕事は一人職場が多く、出来るだけ地域の研修会や生涯学習などに参加して、技術や知識を身につけ、横のつながりを持つことで気軽に相談できる環境を作ることも大切だと実感しています。

また、業務は、他職種との連携、協働の業務であり、「食」を通していろんな方とかかわりを持ちやりのある仕事だと思います。

微力ながら、私も会員の皆様にお役にたてるよう、諸先輩方にご指導いただきながら頑張っていきたいと思っております。よろしくお願ひします。

公衆衛生事業部担当

楠木 千恵子

今回は、公衆衛生事業部の理事として、微力ですが活動させていただくことになりました。よろしくお願ひします。

私は、平成23年に県立宮崎病院を最後の職場として退職するまでの38年間、保健所勤務から始まり行政に

16年間、医療機関である県立病院に22年間勤務しました。

その時々、国の健康づくり政策や臨床の場での色々な情報に乗り遅れることのないようにと、先輩後輩と、又栄養士一人だけの職場に勤務する時には他の職場の仲間と集まって、情報交換をしながら仕事に取り組んできました。

私が県庁の本課に在籍していた平成6年に、保健所法が地域保健法に改正されました。それまで、3歳児健診、妊産婦指導等の母子保健事業や栄養相談及び一般的な栄養指導事業は、県(保健所)が行っていましたが、より住民に近い市町村へと権限が委譲されました。そこで、市町村栄養士の配置への動きが加速し、全国に先駆けて宮崎県の市町村栄養士の配置率は、その時点で8~9割となったと記憶しています。そして、地域における健康づくり及び栄養・食生活の改善事業については、県の役割と市町村の役割が明確化され行政栄養士の活動がスタートしました。

今は、かつてない急激な高齢化が進行しており、高齢社会における政策として国、県、市町村は地域ケアシステムの構築を進めています。

平成30年度から各市町村で「地域ケア会議」が開催されます。職能団体として栄養士会もその役割を担っています。

高齢者の適切な栄養、低栄養の改善、慢性疾患重症化予防など、管理栄養士・栄養士の役割も期待も大きくなっています。実際に私もケア会議に出席していますが、対象になる高齢者は、食事、栄養状況に何らかの問題があり、改善することでより健康の維持・増進ができる方がほとんどです。

ケア会議では、栄養士が助言をする → ケアプランに組み込まれる → 実行、継続される → 効果を出すという流れになります。この会議に参加して実感していることは、この流れをつくれるのは地域を熟知している行政栄養士だということです。行政栄養士の取り組みが必要です。

まず、各市町村で開催されるケア会議を一度、傍聴していただきたいと思ひます。

そして、皆様の今後の取り組みを期待いたします。栄養士会の理事として、積極的に情報提供をしていきたいと思ひます。

★日本栄養士会雑誌2018年6月号特集「地域包括ケア推進における行政栄養士の活動～市町村における管理栄養士の役割」について記載されています。是非、ご一読ください。

公衆衛生事業部担当 二川 香織

今回初めて、公衆衛生担当理事を務めさせていただくことになりました。

事業部の活動や会員のスキルアップに少しでも貢献出来るよう努力していきたいと思っております。

皆様のご協力をよろしくお願い致します。

研究教育事業部 渡邊 純子

このたび、「研究教育事業部」に任命いただきました南九州大学健康栄養学部管理栄養学科の渡邊純子です。管理栄養士として、公立学校・行政等での職歴を経て、現在は後進の育成に携わっています。これまでの経歴を生かして、本会の事業目的に添った取組みができるよう、微力ながら尽力したいと存じます。どうぞよろしくお願い致します。

学校健康教育事業部担当 山内 美智子

今期、学校健康教育事業部の理事をさせていただきましたことになりました南九州大学の山内美智子と申します。

大学での勤務は4年目になり、それまでは、九州女子大学助手、公立小中学校の栄養教諭、宮崎県教育委員会に勤務しておりました。現在は、南九州大学健康栄養学部管理栄養学科の教員として、管理栄養士の養成に微力ながら力を注いでいるところです。

学校健康教育事業部の役割は、これからの将来を支えていく児童生徒に対する健康教育の実施及び実践力の定着だと考えます。文部科学省から出された「第3次食育推進基本計画」や「栄養教諭を中核としたこれからの学校の食育～チーム学校で取り組む食育推進PDCA～」や「宮崎県民健康・栄養調査」の結果を基に、児童生徒が生涯にわたる心身の健康を確立するための『食の自立』に向けた取り組みを栄養教諭を基盤にして保護者や関係機関との連携を通して推進していきたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

勤労者支援事業部 尾畑 美香子

勤労者支援事業部は、様々な職種の集まりという事もあり、どのように活動していけばよいのかという長年の悩みを抱えつつ、引き続き理事を務めることとなりました。

人数が少なく、それぞれ職種も違うことから、まとまった活動は非常に難しい分、個々での活動により力を入れていただき、そこから少しずつでも事業部内での繋がりを持てるようになればいいなと思っています。よろしくお願いします。

地域活動事業部部長 黒木 直子

引き続き、地域活動事業部長をさせていただく事になりました。微力ですが一生懸命に頑張ろうと思っていますので、よろしくお願いします。超高齢化が進むなかで、子供から高齢者までの人が安心して健康な生活を送ることが出来るように、地域で顔の見える栄養士として活動をしていきたいと思っています。会員同士お互いに協力して、目的に向かって活動していけるようよろしくお願いします。

公益社団法人宮崎県栄養士会、地域活動事業部として活動し、地域のニーズにあわせて地域住民との交流が展開していけるように頑張りたいと思っています。

延岡事業部担当 内倉 こずえ

延岡事業部担当理事をさせていただくことになりました内倉こずえです。

高千穂町養護老人ホームときわ園に勤務しています。様々な研修会で一緒にスキルアップを図るだけでなく、会員の皆様と交流を深めていけたらと考えています。

皆様からのご意見、ご指導をいただきながらがんばりたいと思っています。どうぞよろしくお願い致します。

延岡事業部担当 金子 由美

今期、延岡地区理事をさせて頂くことになりました。業務年数は長いのですが、その年月は殆ど自分の業務に費やしてきました。

今迄役員を務めて下さった方々に大変感謝しております。

任期中は、昨今、社会的に高く評価されて来たことを実感している栄養士・管理栄養士の更なる地位向上の為に役に立てますよう、非力ではありますが尽力して行きたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

日向事業部担当 三原 真琴

この度、日向事業部担当理事を務めさせて頂くことになりました、日向市立東郷病院の三原真琴です。

日向事業部では、毎月開催されている「まちの保健室」での栄養相談、「健康まつりでの栄養相談」、また「料理教室」など様々な事業を行っています。

特に「日向市小児生活習慣病予防健診事業」では、食事調査でのアドバイス記入や個別指導の実施に加え、今年度で5年目となります「食育出前講座・講話」に取り組んでいます。この活動も徐々に浸透し始めており、講座等を希望される学校も年々増えてきている状況です。

日向事業部はこのような活動を通し、部員同士の連携も取りやすい環境にあります。日常業務の悩みや解決のヒントなど、活動に参加することで多くの情報を得られているように感じます。これからも部員の皆様の協力を仰ぎながら、多職種の皆様と連携し、活動を続けていきたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。



児湯事業部担当 橋本 早苗

このたび児湯事業部の理事を担当させて頂き、ますます木城町役場の橋本です。早いもので今の職場に入庁して20年が過ぎ、気が付くと児湯事業部も若い栄養士仲間が増えました。今までたくさんの先輩に甘えていた自分ですがこの機にしっかりしなければと反省した次第です。(苦笑)

少し古い情報かもしれませんが、英オックスフォード大学の論文でAI(人工知能)が発達しても生き残る職業一覧に「栄養士」の文字を見つけ、自分の職業に誇りを持った反面自己研鑽や時代の流れやニーズに沿った仕事をやっていかなければ、やはりAIに仕事を取って代わられるのだと…油断はできないな…と再認識させられました。

栄養士は、各職場においては少数派、そんな中で皆さん日々奮闘されていることと思います。最新の情勢や様々な知識は、ネット収集できるかもしれませんが、AIにもできないスキルは、この栄養士会の仲間からこそ得る事ができるのではと思います。至らない点ばかりでご迷惑をかける事も多いかと思いますが、どうぞよろしくお願い致します。

宮崎事業部担当 杉尾 真由美

この度、宮崎事業部の理事を務めさせて頂くことになりました、杉尾真由美です。

私は、長い間医療業務に携わってきましたが、これからは、多職種との連携や交流を図り地域活動に栄養士・管理栄養士が積極的に参画し活躍出来るように会員の皆様のサポートしていきたいと思っております。

地域においては、「食」の専門家として食生活の改善や疾病予防に貢献出来るように会員の皆様のご協力を頂きながら取り組んでいきたいと思っております。

微力ではありますが、精一杯努めさせて頂きたいと思っております。どうぞよろしくお願い致します。

宮崎事業部担当 黒木 雅子

宮崎県栄養士会の役員に就任致しました、黒木雅子と申します。宮崎ヤクルト販売株式会社に勤務し、管理栄養士・栄養士の皆さまにはとてもお世話になっております。心より感謝申し上げます。私は、管理栄養士として8年目の未熟者ですが、役員就任期間の中で多くの学びや経験をさせていただき、私自身成長したいと思っております。そして、地域の皆さまへ食や栄養を通じて、健康増進のために精一杯お役立ちしたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

都城事業部担当 瀬口 郁代

前期に引き続き、都城事業部担当理事を務めさせていただくことになりました、特別養護老人ホームほえみの園の瀬口郁代です。

都城事業部は先輩方が築きあげてこられた、一般市民向けの事業を継続して行ってまいりました。他の専門職団体との合同企画もあり、これからも一般の皆さまに管理栄養士・栄養士が必要とされるような事業を展開していきたいと考えています。

すでに定番化としている事業として、「みやざきナースtoday」(看護協会5月)、「お口の健康フェスティバル」(歯科医師会6月)、「薬膳料理教室」(薬剤師会10月)、「生活習慣病予防料理教室」(栄養士会6月、12月)があります。役員を問わず、自分も地域活動を頑張っていきたい!と思っている方、一緒にやりませんか?地域とつながっていきましょう。

今後も他の専門職と連携し、公益性のある事業部へなれたらと思っております。

都城事業部のみなさん、一緒に元気に地域を盛り上げていきましょう!何卒宜しくお願い致します。

小林事業部担当 松原 由家

今年度2期目の理事をさせていただきます。1期目は不慣れで、皆様に多くのご協力とご支援を頂きました。ありがとうございました。

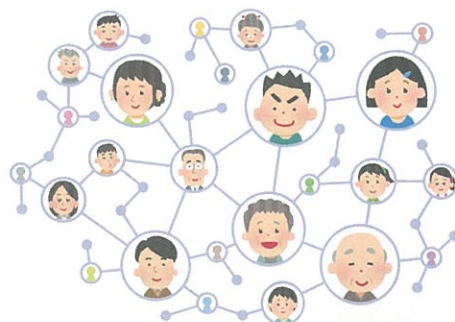
また今年度は、診療報酬・介護報酬の改定、そして地域ケア自立支援会議が開催されるようになる等、ますます栄養士・管理栄養士に求められる役割は多種多様です。専門職として効果的に機能するために、今後も栄養士会の皆様のスキルアップ、多職種連携、地域活動につきましても精一杯の活動とお手伝いをさせていただきます。

日南・串間事業部担当 阿部 純子

こんにちは、今期も引き続き、日南・串間地区の地域事業部を担当させていただくことになりました。

インターネット等の普及により、あらゆる所から情報が入ることで、栄養士会への入会の減少に歯止めがきかず、なかなか厳しい現状になってきています。しかしながら、私達、栄養士・管理栄養士の立場を守り、働きやすい環境を整えていく為には、やはり栄養士会の存続が不可欠であるという事は、会員の皆様もご承知の事と思います。今期も、活気、魅力のある栄養士会になるように努力し、会長を初め、新役員の方々と協力をし、頑張っていこうと考えておりますのでどうぞよろしくお願い致します。

最後になりましたが、選んで頂いた栄養士会員の皆様に感謝を申し上げます。



研修担当 長友 多恵子

引き続き、研修担当理事を務めさせていただきます、長友多恵子です。

職場は、南九州大学の管理栄養学科で「公衆栄養学」を担当しており、管理栄養士教育や食環境づくり等の研究を行っています。

この2年間で、研修会企画のアンケートを行ったりしていますが、管理栄養士の職場も様々、経験年数も様々、また予算が限られる!ということも大きく、内容を定めることは想像以上に大変でした。昔と違い、インターネットなどの環境もあることから、県央に集中して実施する研修の形も変える時期に来たのかもれないなあ~と個人的には思ったりしています。

できる限り頑張りたいと思いますので、2年間、よろしく願いいたします。

研修担当 石田 慶子

この度3期目の研修担当理事をさせていただくことになりました。研修会を企画する際に大変なのが会場の確保です。7月のJAアズムでの研修会、この会場は前年の11月に予約抽選会が行われます。全国や九州規模の研修会や試験を優先させるため、予約できる日にちが限られ、また予約を受けってもらう順番を決めるくじ引きもあり、朝から並んで昼までかかる長い勝負の一日となります。まさに知力?(待っている間、ここがダメな時はこの日にして…と作戦を練る)体力・時の運!今後も会員の皆様のために頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

政策担当 黒木 典子

政策担当理事就任3期目となります。栄養士連盟の活動をしています。H29年度は会員119名と減少甚だしく、活動費もままならない中細々と活動しています。栄養士連盟は栄養士の立場を守り、向上させるための政治活動の組織です。あまり身近に感じないかもしれませんが、国会議員の方々に様々な陳情をしたり、栄養士のために少しでも頑張ってくださいる政治家を応援したりしています。会費2千円です。栄養士の給料は看護師さん達に比べてもかなり安いです。その賃上げのためにも、是非連盟に加入して一緒に頑張っていきましょう。

監事 米良 良子

監事をさせていただきます。

過去には行政(保健所)や医療(病院)機関に勤務していましたが、長く管理栄養士・栄養士の仕事に関わってきました。新理事の方々の中では年長だと思えます。未来よりも過去を語る事が多くなると、世間では高齢者と呼ばれます。ですが、ちょっと聞いてくださいね。

栄養士会にも、管理栄養士・栄養士にも現在に至るまでの歴史があり、法律や制度が変わる節目節目で試行錯誤しつつ、走ったり歩いたりして現在を迎えています。そして、今、社会的に管理栄養士・栄養士の力が必要だと認められてきたことを実感しています。(日々の仕事に忙殺されている間は気付かないものですが、一旦、離れてみるとわかります。後になってわかるのが残念…)

(公社)宮崎県栄養士会は県内の管理栄養士・栄養士が会員となって、自分達と地域の方々の利益のための活動をしています。監事としてその視点を忘れないようにしなければと思っています。

監事 早川 寶

そろそろ紹介することもないので、ここでSFの小話をひとつ。

唯我独尊主義者がいた。彼は絶望してこの世全てを消し去る。が、彼だけは消えず暗黒に浮かんでいた。そこへ声。「やっと交替だ。これで消えることが叶う。早く交替を造るんだな、さようなら」。彼は交替を得るためこの世を創った。七日かかった。名をエホバという。創造と破壊、平和と戦争、善と悪、神と悪魔そして男と女、生と死。世の表裏は切りがない。私達はこの表裏一体の世を生きていく、というお話でした。唯我独尊は駄目ですよ。



Information 理事会だより

平成29年度第7回理事会

平成29年3月24日(土) 開催

〔会長挨拶・職務報告等〕

〔副会長職務報告等〕

〔会議等報告〕

〔協議事項〕

- ① 地域事業部・職域事業部の事業について
- ② 平成30年度事業計画・予算について
- ③ 平成30年度表彰について
- ④ 賛助会員について
- ⑤ 役員選挙について
- ⑥ 標準的な健診・保健指導
(平成30年度版)プログラムについて
- ⑦ その他

〔連絡事項〕

- ① 今後の予定について
- ② 研修会等案内チラシ

〔出席者〕

理事 日高・楠木・温谷
 笹葉・大山・黒木(福祉)
 甲斐・湯地・尾畑・黒木(直)
 綾・海野・稲田・片岡・谷村
 瀬口・松原・阿部・石田
 長友・黒木(政策)・内野

監事 米良・早川

事務局 鬼束

平成30年度第1回理事会

平成30年4月21日(土) 開催

〔会長挨拶・職務報告等〕

〔副会長職務報告等〕

〔会議等報告〕

〔その他〕

・第40回ヤングフェニックスサマーキャンプ
協力について

・2018・2019年 日米代議員について

・日栄84 Selection2018 候補者について

〔協議事項〕

- ① 地域事業部・職域事業部の事業について
- ② 平成29年度事業報告について
- ③ 平成29年度決算について
- ④ 役員改選について
- ⑤ 栄養の日(8/4)・栄養週間(8/1~8/7)について
- ⑥ その他

〔連絡事項〕

- ① 総会について
- ② 今後の事業予定について

〔出席者〕

理事 日高・楠木・大山
 黒木(福祉)・有田・甲斐・湯地
 尾畑・黒木(直)・綾・海野
 稲田・片岡・富田・谷村・瀬口
 松原・阿部・石田・長友
 黒木(政策)・内野

監事 米良・早川

名誉顧問 山下

事務局 鬼束

平成30年度臨時理事会

平成30年6月10日(日) 開催

〔協議事項〕

- ① 会長(代表理事)選出について
- ② 副会長(代表理事)選出について
- ③ 各事業部の担当について

〔出席者〕

理事 甲斐・日高・温谷・笹葉
 大山・安藤・黒木(福祉)
 河上・二川・楠木・渡邊・山内
 尾畑・黒木(直)・内倉・橋本
 杉尾・黒木(雅)・瀬口・松原
 阿部・石田・長友・黒木(政策)

監事 米良・早川

事務局 鬼束

平成30年度第2回理事会

平成30年7月29日(日)

〔会長挨拶・職務報告等〕

〔副会長職務報告等〕

〔会議・事業等報告〕

〔協議事項〕

- ① 地域事業部・職域事業部の事業について
- ② 会員について
- ③ 賛助会員について
- ④ 会計処理規程について
- ⑤ 第81回国民体育大会宮崎県準備委員会について
- ⑥ DVD研修について
- ⑦ その他

〔連絡事項〕

- ① 今後の予定について
- ② 他団体研修会チラシについて

〔出席者〕

理事 甲斐・日高・温谷・大山
 安藤・河上・楠木・二川・渡邊
 山内・尾畑・黒木(直)・金子
 三原・橋本・杉尾・黒木(雅)
 松原・阿部・石田・黒木(政策)

監事 米良

名誉顧問 山下

事務局 鬼束



研修会報告

6月10日『生涯学習研修会』

(宮崎県総合保健センター)

周産期の栄養について

宮崎大学医学部附属病院 病院長 鮫島浩氏

日本人の出生体重は減ってきており、また早産も増加しています。子宮内の低栄養がエストロゲンシャワーの不足につながり、これがゲイ・レズビアン・自閉症スペクトラムにも関与しているのではないかとされています。妊娠中の適切な栄養管理は大切です。



7月2日『介護報酬改定に関する伝達研修会』

(宮崎県総合保健センター)

今年は診療、介護報酬の同時改定があり、多くの方に内容をしっかり知ってほしいということで伝達研修会を7～9月にかけて行います。7月2日は福祉関係の施設を中心に、午前中は福祉事業部長の黒木典子氏が「平成30年度介護報酬改定(栄養関係)の概要～介護・医療間の栄養連携の推進に向けて～」というテーマで講演し、午後からグループワークを行いました。また晴峰商事様のご協力で嚥下食の展示・試食があり、とても好評でした。

今後、医療関係の施設を対象に診療報酬改定に関する伝達研修会を県内4ヵ所で行う予定となっております。



7月22日 生涯学習研修会

(JAアズム)

ストレスを消す超具体的な心と体の使い方

セロトニントレーナー 牟田昌弘氏

セロトニンを出すには、一日30分程度の日光浴をしましょう。今は昼間だという光が目を感じればよいので、30分とまって日光浴をしなくても大丈夫です。そして、集中したリズム運動をしましょう。ウォーキングしながら仕事のことを考えるようでは集中していません。また、スキップも大切です。オキシトシンが出るとセロトニンが増えます。ペット(哺乳類)と触れ合うのもよいし、人と会うだけでも効果があります。



うつわから広がる食育 ～食文化に生きる、様々な存在への敬い～

三信化工(株) 海老原誠治氏

昔の日本人は床で食べていたので、面倒でも「うつわ」を持って食べないといけません。今はテーブルで食べるようになり、「うつわ」を持つ必要はなくなりました。それでも持って食べるのは、手で持つことで「うつわ」を味わっているからです。これは日本の文化であり最高の贅沢なのです。ぜひ海外の方にも伝えてほしいと思います。



賛助会員企業の皆様、 商品展示にご協力いただきありがとうございました。

賛助会員企業の皆様、商品展示にご協力いただきありがとうございました。7月22日JAアズムにて、賛助会員企業の商品展示にご協力いただき、研修会を盛り上げていただきました。様々な商品が展示されており、栄養士業務の取り組みに多くの情報を得たものと思います。

まだ賛助会員商品展示に参加されたことのない会員の方も、来年はぜひ一度展示会場にお立ち寄りください。



編集後記



7月のJAアズムでの水道管ディジュリドゥの生演奏はいかがでしたか。講演翌日の牟田先生のブログに講演会の様子や話し足りなかったことが書かれています。ぜひチェックしてみてください。楽屋?本番前?業界の方だけに笑える部分がたくさんあります。(石田)

オフィスやショップ・住まいを
Leasekin クリーン&リサイクル

私たちリースキンではレンタルで汚れたマットやモップは、集中工場に回収し、衛星的なクリーニングを行い、きれいなマットやモップに再生し、お客様の所にお届けしています。
 クリーニングにより発生する汚水は廃水処理装置により、きれいな水にし、自然にかえします。
 また、最近ではリサイクルや生態系の保護、資源の有効活用、ゴミの減量化等、グローバルな地球環境保全が叫ばれ法令化されています。
 このような時代の中、リースキンはクリーン&リユースを合言葉に、地球環境を考え、人が安心して暮らせるサービスを提供していきます。

西日本リースキン株式会社
 〒889-4602 TEL0986-64-1248 Fax0986-64-0008
 宮崎県都城市山田町中霧島2959-1

Otsuka 大塚製薬



のどをうるおすだけの飲料ではありません。

「のどが潤いた」と言うとき、
 潤いているのはのどだけではありません。
 必要な水分とイオンが失われて、カラダ全体が潤いているのです。
 ポカリスエットは、体内の水分に近いイオンバランス。
 カラダに必要な水分と電解質をすばやくとり戻せます。
 カラダのことを考えれば、潤きにはポカリスエット。

イオンサプライ ポカリスエット
POCARI SWEAT

製品に関するお問い合わせ先：大塚製薬お客様相談室 0120-550708
<http://www.otsuka.co.jp/poc/>

東洋羽毛「睡眠セミナー」無料サービスのご案内

良質な睡眠は、健康で充実した
 毎日を過ごす基本です！

◆こんなお悩みはありませんか？ → ◆睡眠セミナーを無料で開催しています

- ・夜勤明け、体は疲労しているのになかなか眠れない。
- ・寝起きが苦手で起床時間ギリギリまで起きられない。
- ・睡眠時間は長いのに、眠りの質に満足できない。



東洋羽毛では「睡眠健康指導士」の資格を有した講師による充実したセミナーを開催し、職場の問題解決のお手伝いをさせていただいております。
 ＊研修内容及び研修時間をご相談に応じさせていただきます。
 ＊セミナーは複数回ご受講いただけます。

セミナーに関するご相談は下記までお気軽にお問い合わせください



水と、空気と、睡眠と。

ルモーネ

Lumone

 GOOD DESIGN

マウンテンキルト掛けふとんが2017年度グッドデザイン賞を受賞しました。

東洋羽毛九州販売株式会社 鹿児島営業所 〒890-0063鹿児島市鴨池1丁目64-25
 TEL: 099-813-5950 FAX: 099-813-5953



0120-881125 URL <http://www.toyoumo.co.jp>



世界で飲まれている、 ヤクルトの プロバイオティクス。



プロバイオティクスとは、腸内フローラのバランスを改善することにより、ヒトによい働きをする生きた微生物やそれを含む食品のことです。生きたまま腸に「乳酸菌 シロタ株」をとどけるヤクルトは、その働きが認められ、今や日本を含む世界38の国と地域で飲まれています。



都城ヤクルト販売株式会社 〒885-0022 都城市小松原町12-3

【取り扱い地域】えびの市・小林市・都城市・日南市・串間市・宮崎市田野町・鹿児島県曾於市
【お申し込み・お問い合わせ】 ☎0120-63-8910 (受付時間 9:00~17:00 土・日・祝日を除く)

続けませんか、明日へのチカラ。



ヤクルトマン

今日も明日も笑顔でいたい。誰もが抱くそんな願いを、日々のちょっとした習慣でかなえたい。ヤクルトは、そのために創業以来、乳酸菌に関する研究を続けています。腸にとどいて働く「乳酸菌 シロタ株」をはじめ、大腸で働く「ビフィズス菌 BY株」や胃で働く「B. ビフィダム Y株」など、ヤクルト独自の生きた菌があなたのすこやかな毎日をサポートします。その他、血圧が高めの方や女性におすすめの商品も。ヤクルトは、乳酸菌を科学する。一人ひとりの未来のために。



宮崎ヤクルト販売株式会社 〒880-0851 宮崎市港東1-7-3 TEL.0985(27)8960

県北営業所 〒882-0033 延岡市川原崎町300 TEL.0982(35)8960

【お取り扱い地域】宮崎市、西都市、日向市、延岡市、児湯郡、東諸県郡、東臼杵郡、西臼杵郡

「在宅介護支援」の推進に協力しています。在宅介護の方にも。
介護職・治療用食品を1個からお届けいたします。
 お気軽にお電話下さい！最新のカatalogをお送りします。

トロミ剤



ゲル化剤



たんぱく調整食品



水分補給



高カロリー・栄養補助食品



低カロリー食品

* 給食用一般食材

冷凍食品

野菜・魚・素材品
 加工品（惣菜）
 ゼリー・和菓子
 他

一般乾物

砂糖・小麦粉
 缶詰・調味料
 おやつ・デザート
 佃煮・衛生用品
 他

多数品揃えしております。

ソフト食



厚生労働省農林水産省認可
 全国病院用食材卸売業共同組合

晴峰商事株式会社

【宮崎営業所】

〒880-2116 宮崎市大字細江 3364-5
 TEL 0985-48-5151・FAX 0985-48-5152

【高鍋営業所】

〒884-0006 高鍋町大字上江 3671-1
 TEL 0983-23-0685・FAX 0983-23-0680

【北営業所】

〒889-0603 門川町大字加草 425 番地 1
 TEL 0982-57-3711・FAX 0982-57-3712

晴峰商事(株)小売サービス部門

せいほうフーズ

【宮崎営業所】

〒880-2116 宮崎市大字細江 3364-5
 TEL 0985-48-5155・FAX 0985-48-5152

【高鍋営業所】

〒884-0006 高鍋町大字上江 3671-1
 TEL 0983-23-0685・FAX 0983-23-0680

【北営業所】

〒889-0603 門川町大字加草 425 番地 1
 TEL 0982-57-3711・FAX 0982-57-3712